

はちまんだい

2009.2.5
No.77

市選手たちの快進撃！



今月の表紙

全日本学生スキー選手権大会(インカレ)は1月12日から18日までの7日間、市内各会場で開催されました。中でも、コンバインド(複合)競技では、2種目で市出身選手が3人同時入賞するなど大活躍しました。=写真は複合スプリント種目の畠山長太選手=(関連記事は2~4頁)

●主な内容

- 全日本学生スキー選手権大会…02
- スキー王国の威信高まる…05
- 話題ピックアップ…10
- 福祉ねっとわーく…14
- 学びの窓…16
- お知らせ…18

神裕也選手(東洋大学・男子1部)
コンバインドスプリント9位
コンバインド6位

畠山長太選手(早稲田大学・男子1部)
コンバインドスプリント準優勝
コンバインド準優勝
スペシャルジャンプ9位



渡部巴選手(岩手大学・女子2部)
ジャイアントスラローム6位

秩父宮杯・秩父宮妃杯・寛仁親王杯
第82回全日本学生
スキー選手権大会

永井健弘選手(日本体育大学・男子1部)

コンバインドスプリント10位

コンバインド5位

スペシャルジャンプ6位

スペシャルジャンプ団体8位



工藤詩乃選手(東北学院大学・女子3部)

ジャイアントスラローム優勝

スラローム準優勝



近江谷一樹選手(秋田大学・男子4部)

ジャイアントスラローム3位

スラローム3位

栄冠に笑顔が きらめく

=2009 INTERCOLLEGIATE SKIING GAMES OF JAPAN=

八幡平市に合併後、初めてとなるスキーマの全国大会、第82回全日本学生スキー選手権大会(インカレ)は1月12日から18日までの7日間、市内各会場で開催されました。

世界大会にも出場する国内トップレベルの選手など約千人が参加。アルペン、クロスカントリリー、コンバインド(複合)、スペシャルジャンプの各競技で母校の名誉をかけて、白銀の世界を舞台に熱戦を繰り広げました。

市出身の選手も多数参加。男子1部のコンバインドスプリント種目では、畠山長太選手(早稲田大学)、神裕也選手(東洋大学)、永井健弘選手(日本体育大学)が同時に入賞。コンバインド種目でも、同じく3人が入賞を果たすなどの大活躍を見せました。アルペンでは、女子2部ジャイアントスラローム種目で渡部巴選手(岩手大学)が入賞、3部で工藤詩乃選手(東北学院大学)がジャイアントスラローム種目、スラローム種目でそれぞれ入賞しました。男子4部でもジャイアントスラローム種目とスラローム種目で近江谷一樹選手(秋田大学)が入賞するなど、地元開催の大会で大いに実力を発揮しました。

MEMO：全日本学生スキー選手権大会とは



全日本学生スキー選手権大会は昭和3年、青森県大鰐温泉で第1回大会を開催。その後、戦争による中断を経ながら今大会まで82回を数える伝統の大会です。大学対抗戦で行われ、10位までを入賞としてポイントを加算。男子は4部制、女子は3部制で行われ、各部の間で成績に応じて入れ替えが行われます。

男子1部総合優勝校に秩父宮杯、女子1部総合優勝校には秩父宮妃杯を授与。クロスカントリリー競技の男子リレー優勝校に旧秩父宮杯、女子リレー優勝校には寛仁親王杯がそれぞれ授与されます。

市として初めての開催となるスキー全国大会を成功に導くため、関係機関などと連携しながら総力を挙げて取り組みました。

インカレを盛り上げるため、市民の皆さんも運営に多数参加。三笠宮寛仁親王さまをお迎えした開会式では、西根中学校の吹奏楽部が演奏を担当しました。式典では、田頭小学校の児童が国旗掲揚を補助。また、開会式の会場となった西根地区体育館では、新岩手農協女性部の皆さんが豚汁を振る舞い、選手たちを温かく出迎えました。

開会式後のレセプションでは、市の郷土食材を用いた料理でもてなし。大更さんさ踊りサークルの皆さんによる踊りを、全国から集まった選手や役員の前で華やかに披露しました。

スキー大会での協力協定を結ぶ、陸上自衛隊岩手駐屯地からは125人の協力隊が派遣。各会場でもコース整備などに尽力しました。

今回のインカレは市として一体感が高まっただけでなく、来年の全国中学校スキー大会など今後も続く全国大会の開催に向け、手応えをつかんだ大会となりました。

=2009 INTERCOLLEGIATE SKIING GAMES OF JAPAN=



1豚汁で選手たちを温かく歓迎する女性部の皆さん2歓迎レセプションでさんさ踊りを披露3開会式では西根中学校の吹奏楽部が国歌などを演奏4コース整備などで多くのスタッフが大会を支えました



Voice 地元選手たちの声～インカレを振り返って～



永井健弘選手

皆さんの応援のおかげで、地元選手3人が同時入賞を果たすなど、八幡平市のスキーのレベルが高いことを証明できました。ユニバーシアードでも畠山選手とメダルを目指します。

今回のインカレでは、もう一段上の成績を狙っていたので、悔しいところもありました。ジャンプでの課題も見えたので、ユニバーシアードでいい成績を出せるよう、がんばります。



畠山長太選手

インカレの勢いそのままに各種大会で大活躍 スキー王国の威信高まる

ガリウムカップ 田山 クロスカントリー大会

- ◆小学校男子▽クラシカル3
キ③角館楓樹(田山6年)
- ◆小学校女子▽クラシカル3
キ①佐藤朱莉(田山5年)③土屋正恵(安代6年)▽リレー(3キ×3人)③田山スポーツ少年団(小林美沙希、佐藤朱莉、工藤美奈)
- ◆一般男子▽フリー15キ③八幡竹春(岩手自衛隊)

県中学校スキー大会

- アルペン
- ◆女子▽ジャイアントスラローム③山崎野乃花(松尾3年)
- クロスカントリー
- ◆男子▽フリー15キ①村上哲(安代3年)▽リレー(5キ×4人)②安代(川野創平、村上哲、山本仁、種市雄介)
- スペシャルジャンプ
- ◆共通①小林諭果(松尾2年)
- ②米田啓拳(松尾1年)
- コンバインド



小林諭果選手は、純飛躍で2連覇

県高等学校スキー大会

- ◆男子①米田啓拳
- 学校対抗
- ◆男子②安代③松尾
- ◆女子②松尾
- アルペン
- ◆男子▽スラローム①小山田翔(平館2年)③津島佐成斗(平館2年)
- ◆女子▽スラローム②新里尚子(平館2年)▽ジャイアントスラローム①新里尚子
- クロスカントリー
- ◆男子▽フリー10キ①落安陵(平館3年)
- スペシャルジャンプ
- ◆男子①畑中優祐(平館3年)

県スキー選手権大会

- ②畑中啓夢(盛岡農業1年)
- コンバインド
- ◆男子①畑中優祐②畑中啓夢
- アルペン
- ◆男子▽スラローム①小山田翔▽ジャイアントスラローム②小船勝巳(東海大学)
- ◆女子▽ジャイアントスラローム②渡部巴
- クロスカントリー
- ◆男子▽クラシカル10キ①八幡竹春▽フリー15キ①八幡竹春▽リレー①岩手自衛隊(安保拓実、八幡竹春、松尾慧人ほか1人)
- スペシャルジャンプ
- ◆男子①畠山長太②永井健弘③永井陽一(八幡平市スキー連盟)
- コンバインド
- ◆男子①畠山長太②永井陽一③永井健弘

県民体育大会スキー大会

- アルペン

- ◇ジャイアントスラローム
- ◆男子▽成年A②小船勝巳③田村雪将(松尾スキー)▽成年C①竹鼻建(安比高原SC)
- ◆女子▽成年A③渡部巴▽国体少年組選手選考会③新里尚子



竹鼻建選手は、県民体5連覇の偉業

■クロスカントリー

- ◇クラシカル
- ◆男子▽成年A10キ①八幡竹春③松尾慧人(岩手自衛隊)▽成年C5キ③岩淵貴光(八幡平市体育協会)▽成年E5キ③高村正(峽雲荘)▽成年F5キ②青木進(岩手自衛隊)▽成年G5キ②安保持雄(安代スキー協会)▽成年H5キ①工藤和吉(安代スキー協会)③工藤英雄(フラワーガーデン工藤)▽成年I5キ①斎藤正雄(安代スキー協会)▽成年J5キ②八幡兼矢(安代スキー協会)▽リレー(10キ×4人)①滝沢村(八幡竹春、安保拓実



永井陽一選手は、複合成年Aで県4連覇

- ほか2人)②八幡平市D(永井陽一、永井健弘、阿部正陽、川又講平)▽国体少年組選手選考会10キ①落安陵
- ◆女子▽成年A5キ③斉藤友美(盛岡大学短期大学部)▽成年B5キ①盛内麻伊子(安代スキー協会)▽成年C5キ②工藤みどり(安代スキー協会)
- スペシャルジャンプ
- ◆男子▽成年A①永井健弘②関崇将(安代土地改良区)③永井陽一▽国体少年組選手選考会①畑中優祐②畑中啓夢
- コンバインド
- ◆男子▽成年A①永井陽一②永井健弘③神裕也(東洋大学)▽国体少年組選手選考会①畑中優祐②畑中啓夢
- 市町村対抗(市の部)
- ▽男女総合②八幡平市
- ▽男子②八幡平市
- ▽女子③八幡平市

地域の未来を語り合う



市長と市民の テーマトーク

まちづくりに 市民の声を生かす

懇談テーマ「中山間地域に生きる我々の将来について」

対話団体…苗代沢自治会（八幡孝志会長、会員数18人）

日時…12月25日（木）、午後7時～

場所…パブリックセンターみなくる

参加者…28人

市民 国でも都市と地方の格差が言われていますが、田山地区は、峠を二つ越えていかなければ、市の中心部に行くことができません。このため過疎に拍車がかかるのではないかと心配しています。

市長 昔のような物質的な格差は、ほとんどなくなりました。今の格差は、経済や情報が都市部に一極集中してしまうというものです。解消できる格差は、我々自治体で取り組んでいかなければなりません。先ごろ農林課で県内の大学生や高校生を対象に新規就農に関するアンケートを実施しました。それによると、回答があった452人の約1割が八幡平市に来て農業に取り組みました。国の支援などを有効に活用して、若い人たちが

んばってほしいと思います。それをバックアップする政策を、市でも進めていかなければならないと考えています。

市民 中山間地域では高齢化が進んでいますので、前向きに検討してほしいと思います。我々も技術的な支援などはできます。中山間地域を維持、継承していくためにも必要なことだと思っています。

市民 今年一人の青年が農業研修に来ました。農業青年クラブのつながりで、ここに来たのですが、落ち着き先を見つけないと、結局海外へ行ってしまう。そういう人たちを集められるような情報発信してほしい。

市長 情報発信するためにも受け入れや研修などの体制をしっかりとつくる必要があります。

す。アンケート結果などを踏まえ、検討していきます。

市民 高齢者が集まる「いきいきサロン」を月に1回やっていますが、将来はそれを拡張して、冬期間に限り、地域の高齢者みんなで1日を過ごしたいと考えています。それに互いが互いの面倒を見ようというのを考えています。それに向け、ヘルパーなどの資格を取ろうと動き出している人もいます。このような地域で実施する事業を、市で支援する考えはありますか。

市長 例えば、地域振興協議会の補助金を拡充して、協議会の予算で事業を実施するというのはできるかもしれません。地域の課題は地域振興協議会で解決するというのが良いと考えています。それに対する追加支援も検討していかなければならないと思います。



地域を思う多くの提言が出されました

地域経済の活性化に向けて 農商工連携ファンド説明会

県では、地域経済の重要な担い手である農林水産業者と中小企業者との連携(農商工連携)を強化し、それぞれが持つ技術、設備などを有効に活用し、相乗効果を発揮していくことで地域経済の活性化を図ることを目的に、3月に「いわて農商工連携ファンド」を創設します。

そのファンドの運用益により、中小企業者と農業者が連携して行う創業や新たな事業展開、新商品の販路拡大などへの支援を行うことになりました。

市は、積極的にこの制度を活用してもらうため、市内の中小企業者および農業者を対象に次のとおりいわて農商工連携ファンド説明会を開催します。

■日時 2月16日(月)、午後2時から

■場所 西根地区市民センター2階大集会室

■講師 財団法人いわて産業振興センター職員

■内容 いわて農商工連携ファンドの概要について

詳しくは、市産業建設部農林課(☎76-2111、内線1275)まで。

市教育委員会が進学を応援 奨学金貸し付けを行います

市教育委員会は、高等学校などに通う学生に奨学金の貸し付けを行います。

■対象 市内に住所がある人の子弟で、高校や大学、各種学校などに在学している人(所得制限と貸し付け人数の枠があります)

■貸付金額

○高校・各種学校：月額2万円以内

○大学・短期大学：月額3万円以内

■貸し付けの条件 無利子(学校卒業後1年間据え置き、8年以内で月賦償還)

■必要書類

①申請書(市内に住所がある2人の保証人が必要)

②家族調書

③本人の住民票

④在学証明書

⑤学業成績表

※申請書と家族調書は、市教育委員会事務局学校教育課、各総合支所地域振興課に備え付けています。

■申請期間 随時(ただし、4月分から貸し付けを希望する人は3月31日(火)まで)

申請など詳しくは、市教育委員会事務局学校教育課(☎76-2111、内線2312、2314)まで。

次世代育成支援行動計画策定のための調査に協力ください

全国的に広がる少子化の傾向は、将来の労働人口の減少や社会保障負担の増大などにつながります。こうした少子化の流れを変えるため、国では15年7月に「次世代育成支援対策推進法」を制定し、総合的な取り組みを推進しています。

これにより市町村や都道府県などは、次世代育成支援に関する10年間の行動計画策定が義務付けられ、17年からの5年間に前期計画、21年にそれを見直し、22年からの5年間に後期計画を定めることとなっています。

このため市は、「安心して子どもを産み育てることができる環境づくり」を行動計画の基本理念として、①子どもの視点②次代の親づくりという視点③サービス利用者の視点④社会全体に

よる支援の視点⑤すべての子どもと家庭への支援の視点⑥地域における社会資源の効果的活用の視点⑦サービスの質の視点⑧地域特性の視点の8つの基本的視点に基づき、総合的かつ計画的に施策を推進していくこととしています。

この後期計画を作成する重要な資料として、地域におけるニーズ調査を2月15日(日)までの期限で就学前児童と就学児童(小学校6年生まで)を対象に実施しています。配布された調査票について、就学前児童票は、地域の民生委員が近日中に回収に伺います。就学児童票は、記入後各小学校の担任の先生に提出してください。

調査について詳しくは、市生活福祉部児童福祉課(☎76-2111、内線1171)まで。

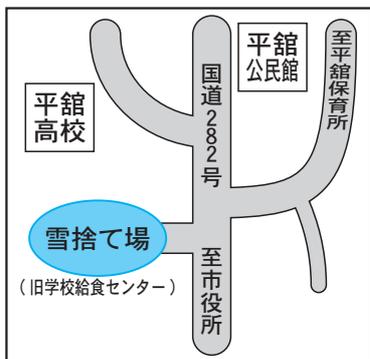
除雪した雪の処分にお困りの人 市の雪捨て場を開放しています

市は、自宅周辺を除雪した雪の処理で困っている人のため、西根地区と松尾地区にそれぞれ市指定の雪捨て場を用意しています。

この雪捨て場を利用する場合には、次のことに注意してください。

【西根地区】

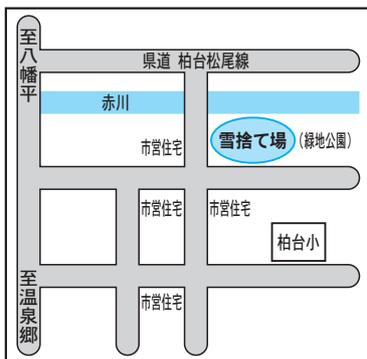
■雪捨て場の場所 旧学校給食センター跡地(平館地区大久保)



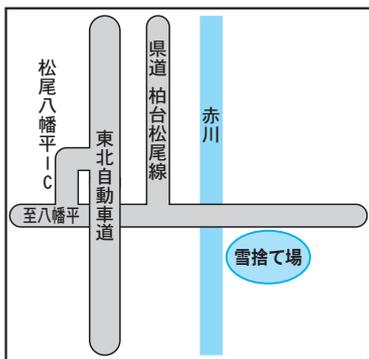
■利用期間 3月31日(火)までの午前9時から午後4時まで
 ■搬入車両 積載量5ト未満の車両で、チェーンなど滑り止めを準備してください。

【松尾地区】

■雪捨て場の場所 ①柏台二丁目緑地公園



②市道前森線敷地の赤川橋付近



■利用時間 午前8時半から午後5時まで
 ■利用方法 市内に住宅を持つ

ついで、雪の捨て場に困っている人であれば、誰でも利用できます。

除雪にご協力を

▼玄関先の除雪は各家庭で除雪作業は、大型の機械で行っています。このため、玄関先などに雪が残る場合がありますが、そうした雪は各家庭で除雪を行ってください。よう、ご協力をお願いします。

▼道路へ雪を出さないで道路へ雪を出すと、路面が凍結して非常に危険です。事故の原因にもなりますので、ご協力をお願いします。

▼除雪車にご注意を

除雪作業は安全第一で行っていますが、作業中の除雪車に近付くことは危険です。作業の際に、センターラインを越えて行う場合もありますので、ご注意ください。

詳しくは、市産業建設部建設課(☎76-2111、内線1335)、松尾総合支所地域振興課産業建設係(☎74-1211、内線2111)まで。

差し押さえ不動産のネット公売を行います

市は、ヤフー株式会社が提供するインターネットオークションシステムを利用して、市税の滞納のため差し押えた不動産の公売を次のとおり実施します。

■売却する不動産①

▷所在地 八幡平市安比高原170番地7 メゾン安比3(家屋番号107-7-16)

▷占有面積 31.1平方メートル

■売却する不動産②

▷所在地 八幡平市安比高原177番地24 ホテル安比グランドタワー3(家屋番号117-24-2)

▷占有面積 46.22平方メートル

■公売参加申込期間 2月13日(金)、午後1時～2月26日(木)、午後5時

■入札期間 3月3日(火)、午後1時～3月10日(火)、午後1時

■参加方法

インターネット公売に参加するには、ヤフー株式会社の提供する公売システムにおいて、公売物件ごとに事前の申し込みが必要です。詳しくは、官公庁オークションヘルプのページ(<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/help/help01.html>)をご覧ください。

詳しくは、市企画総務部収納課(☎76-2111、内線1252)まで。

2009 八幡平ゆきまつり

みんなと雪と友達になろう!

冬の八幡平市最大のイベント「2009八幡平ゆきまつり」を岩手山焼走り国際交流村と八幡平温泉郷(リゾートパノラマスキー場入り口付近)の2会場で開催します。雪上運動会や花火など、たくさんのお楽しみを用意して皆様のご来場をお待ちしています。焼走り会場については、岩手山焼走り国際交流村(☎76-2013)まで。八幡平温泉郷会場については、八幡平市観光協会(☎78-3500)まで。

岩手山焼走り国際交流村 2月14日(土)・15日(日)



■14日、15日 午前9時半～午後3時

そりすべりコーナー、かまくら体験、雪上グラウンドゴルフ、スノーモービル体験試乗、バナナボート遊覧

■15日のみ開催

手作り凧指導(先着20人、無料)、八幡平冬の食べ歩きコーナー、豚汁サービス、宝探し大会



八幡平温泉郷 八幡平リゾートパノラマスキー場入り口付近 2月21日(土)・22日(日)

■21日 正午～午後8時

下倉～中倉ブナ原生林樹氷ツアー(参加料5,500円)、「ゲゲゲの鬼太郎」ショー(午後3時～、午後6時～)、雪明かり&打ち上げ花火(午後7時～)

■22日 午前10時～午後4時

「トミカヒーローレスキューフォース」ショー(午前10時半～、午後1時～)、大抽選会

■両日開催するイベント

ふれあい雪上ドッグランド、雪上運動会(参加料1種目1,000円)、七滝観賞雪上トレッキング(参加料1,500円)、雪像コンテスト(参加料2,000円)、雪のすべり台、スノーモービル体験、バナナボート、豚汁振る舞い、飲食屋台・休憩コーナー



まちの ニュース

地域の安心安全を守る消防の使命を再確認



統制の取れた分列行進を披露し、団結力を示しました

市民の生命・財産を火災や災害などから守る市消防団（渡辺東六団長）と市婦人消防協力隊（津志田レ子隊長）の出初式は1月3日、市役所周辺で行われました。

消防団員450人、婦人消防協力隊員180人、消防車両33台が出動しました。団員たちは、ラッパ隊を先頭にして、市役所前で車両部隊とともに一糸乱れぬ分列行進を披



観閲で規律と士気の高さを示す団員たち

露。統率の取れた高い規律と団結力を示しました。

式典で渡辺団長は「郷土愛護と相互扶助の精神で、火災や災害から市民の生命・財産を守る消防防災の任務に励んでほしい」と訓示しました。

統監の田村正彦市長は「渡辺団長、津志田隊長の指揮のもとに団結し、市民の安心安全を守るために尽力してください」と団員たちを激励しました。

引き続き統監や団長などによる観閲を行い、団員たちの士気の高さと規律の厳正さを確認しました。

団員たちは、自分たちの手で火災や災害などから地域を守ろうと、意欲を高めています。



↑ 隊員みんなで力を合わせて、高齢者世帯の生活路確保のために除雪を行います

← 出発式で隊員たちを激励しました



一人暮らしのお年寄りなどの家の周りを除雪する安代地区スノーバスターズは1月11日、安代福祉センターで出発式を行い、今シーズンの活動を開始しました。

当日は、安代中学校の生徒など約20人の隊員が参加。出発式で小林順一副市長は「高齢者は除雪で大変苦労しています。春までがんばって取り組んでください」と激励しま

した。また、参加する安代中学校の生徒を代表して斎藤幸恵さん（同校2年）が「お年寄りの皆さんのためにがんばって活動し、地域の力になりたいと思います」と決意を述べました。

隊員たちは、3月まで毎週日曜日に対象となる19戸を数班に分かれて訪問。道路までの除雪や安否確認などに取り組みます。

地域の力になるためスノーバスターズ出動

白雪を踏みしめて女性などが祈りを捧げる

松尾寄木地区に伝わる小正月の伝統行事、寄木天照皇大神宮の裸参りは1月16日、同地区で行われました。

女性や子どもを含む23人が身を清め、松尾地区公民館南寄木分館を出発。鈴の音を響かせながら、家内安全や無病息災を祈願しながら約1.5キロを練り歩きました。

保存会では、伝統を継承しようと、南寄木、新田、北寄木の3分館を持ち回りで出発点にしています。



吹き付ける寒風の中、地域を練り歩く一行

新春の節目に意欲を高める合同初点検実施

隊員の規律を高めようと市交通指導隊（高橋忠一隊長）・防犯隊（遠藤義明隊長）合同初点検は1月10日、西根地区体育館前で実施されました。

交通指導隊員28人、防犯隊員18人が出動。関係者などが見守る中で隊員の観閲が行われ、遠藤防犯隊長の号令のもとで、手帳や警笛などを点検しました。

隊員たちは、心も新たに交通安全や地域安全の推進を誓いました。



観閲を行い、隊員たちの士気を確認しました

岩手警察署（吉田聖署長）は

1月9日、田村真央さん（平舘高2年）を一日警察署長に委嘱し、啓発活動を行いました。

これは、1月10日の110番の日に合わせて、正しい110番の使い方を広く知ってもらおうと行われたものです。田村さんは、市役所で田村正彦市長に「110番は安心のよりどころ。正しい利用に協力を」とメッセージを伝達。市内各地でチラシ配布など啓発活動を行いました。

平舘高校の生徒が一日警察署長として着任



啓発活動をする一日警察署長の田村さん

「カンタン！風呂敷講座」は1月22日、松尾地区公民館で開催されました。

地域の女性12人が参加し、「和のくらし小袖」店長の高屋裕美子さんを講師に迎えました。風呂敷の活用法を学びました。風呂敷に結び目を付けることで、バッグや巾着、リュックサックなどに早変わり。また、インテリアとしての身の回りの物を包む方法など、さまざまな活用法を教わりました。



さまざまな風呂敷の活用法を学ぶ参加者

マイバッグよりもエコな風呂敷の活用講座

体験できる荒屋新町商店街の一年目を報告

安代地区荒屋新町地域で行われている「ぶらっつと一日体験工房荒屋新町商店街」の事業報告会は1月7日、新安比温泉で開かれました。

関係者など40人が参加。20年9月から進めてきた事業の概要や同11月に実施したオープンイベントの結果、今後の商店街振興計画の提案などが報告されました。参加者からは、体験工房実施の苦労話やイベント後の体験者との交流などの意見が出されました。



体験工房実施の感想などを語る参加者

楽しく学んで心を豊かにする学びのひろば

平成20年度生涯学習推進大会「学びのひろば」は1月25日、西根地区市民センターで開かれました。

公民館講座やサークル活動などで製作した作品展示のほか、ヨガや料理教室などの体験学習が行われました。

また、記念講演として、川村寿法さんが「本当の意味の出会いとは」と題して講演。劇団ゆう「ゆり組」は、オリジナルミュージカル「二寸法師と小人たち」を披露しました。



元気いっぱいミュージカルを披露する子どもたち

平館公民館は1月9日、小正月行事のミズキ団子作りを行いました。

平館保育所の園児と平館公民館講座「なんでも道場」に参加する児童と、「老春大学」の参加者など約60人が、世代の垣根を超えて挑戦しました。

ミズキの枝に無病息災や商売繁盛などの願いを込めながら、色とりどりの団子などを飾り付け。完成したミズキ団子は、子どもたちが地域の公施設などへ贈りました。

みんなの幸せを願いミズキの枝を飾り付け



ミズキの枝を飾り付ける平館保育所の園児たち



金メダリストの三ヶ田礼一さんから指導を受けました

いわてスーパークィッズ・スペシャルスクールは1月9日、田山スキー場で行われました。いわてスーパークィッズ55人が参加。午前にジャンプ競技の見学、午後はクロスカントリースキーでのトレーニングを行いました。午前に模範ジャンプを披露した小林陵侷くん(柏台小6年)は「スーパークィッズのトレーニングは、いろいろな種目に取り組んで楽しい」と感想を聞かせてくれました。

いわてスーパークィッズが市内で講習会実施

澄み渡る空の下で無病息災などを祈願する

市無形民俗文化財の平笠裸参りは1月8日、女性15人を含む30人が参加して行われました。

抜けるような青空の下、白装束に身を包み、験竿(けんざん)を掲げた一行は、地域の神社を巡り拝礼をする途中で民家や商店

に立ち寄り、鈴の音を響かせながら五穀豊穰(ごこくほうじょう)などを祈願しました。

沿道で市民が見守る中、平笠地域の宮田神社から大更地域の八坂神社を目指し、約10キロの道のりを5時間かけて練り歩きました。



↑戦時中に女性が受け継いで伝えたことから、全国的にも珍しい女性が中心の裸参りとなりました

→沿道で多くの市民が見守る中、八坂神社を目指します

市内の小中学生と高校生が沖縄を訪問し、異文化交流を深める20年度八幡平市「少年の翼」は1月6日から9日まで、友好都市の名護市などで行われました。

これは、沖縄との自然や文化の違いを理解しながら交流し、児童生徒の視野の拡大と心身の健全育成を図ろうというものです。

団員は、10月から4回にわたり事前研修を行い、名護市との交流会で市を紹介する壁新聞やクイズなどを作成。市



名護市との交流会に参加したメンバーで記念撮影(1月7日)

について理解を深めるとともに、沖縄や戦争についても学びました。

出発前日の1月5日には、市友好都市交流促進センターで結団式を開催。式で団員たちは、研修に向けてそれぞれ決意を表明しました。

翌日から、いよいよ沖縄での研修が始まります。友好都市の名護市で交流会を通じて、友情をはぐくみました。また、研修最終日には、ひめゆりの塔などを訪れ、平和の大切さを学びました。

1月9日に解団式が行われ、参加した団員は「研修を通じて学んだことを、これからの生活に活かしたい」と意欲を高めていました。



解団式で、大きく成長した団員たちにねぎらいの言葉をかける高橋北英教育長

南国での交流を通して多くを学ぶ少年の翼

保健のひろば

自分流で楽しく続ける 生活習慣病の予防法を



楽しく健康づくりに取り組みましょう

2月1日から7日までの期間は「自分流楽しく続ける健康づくり」をスローガンとした生活習慣病予防週間です。生活習慣病は、生活の乱れや悪い習慣を続けることにより起こりやすくなる病気で、ガン、脳卒中、心臓病、糖尿病、歯周病などが代表的です。特にガン、脳卒中、心臓病は日本人の三大死因で、生命を脅かす

危険があります。

▼生活習慣病の大きな原因

- ① 食生活(食べ過ぎ、偏食)、
- ② 運動不足、③ 過労、④ ストレスの蓄積、⑤ 喫煙、⑥ 飲酒(飲み過ぎ)

▼生活習慣病の予防

- ① バランスの取れた食生活を心掛けましょう
- ② 体力に合わせた適度な運動を心掛けましょう
- ③ 十分な休養をとり、ストレスを上手に解消しましょう

長年続けてきた生活習慣を変えることは、とても難しいことです。まずは自分の生活習慣を見つめ直し、無理をせず、できるところから始め、日々の積み重ねが生活習慣の改善につながります。

健康づくり推進大会で心と体の健康を考える

「心と身体の健康づくりをすすめるようメタボリックシンドロームの予防」をテーマに、次のとおり健康づくり推進大会を開催します。自分らしくいきいきと過ごすための機会に健康について考えてみませんか。

■日時 2月22日(日)、午前10時半～午後4時

■場所 西根地区市民センター

■内容

講演「楽しみながらメタボリックシンドロームを予防しよう」講師・米満弘之先生(熊本熊本機能病院理事長)・表彰
。映画「いのちの作法」
このほか、健康体操や試食コーナーなど盛りだくさんの内容です。参加希望者は市生活福祉部保健課保健係まで問い合わせください。



みんなで健康について考えましょう

2月の松尾地区健康相談日程のお知らせ

■場所 松尾総合支所

■日時 2月9日(月)、16日(月)、23日(月)、午前10時～正午

■内容 母子健康手帳の交付、身長・体重測定、乳幼児・成人健康相談

詳しくは、市生活福祉部保健課(☎76-21111、内線142)まで。

介護のココロ

高齢者虐待の予防には無理のない介護と理解

◆高齢者虐待の主な種類

- ① 身体的虐待 殴る蹴るなどの暴力
- ② 心理的虐待 高齢者を無視する、叱りつける
- ③ 経済的虐待 年金などを勝手に使ってしまう
- ④ 介護・世話の放棄・放任 劣悪な環境での放置
- ⑤ 性的虐待 性的ないやがらせ

◆虐待はどうして起こるの？

虐待はさまざまな理由が複雑に重なって起こります。次のような理由などから、ごく普通の家庭でも起こり得ます。認知症の社会的不適応行動に対する対応や介護疲れなどのストレス

。親子、嫁姑の関係などの長年にわたる人間関係のもつれ。高齢者本人や介護をして

いる人(家族、親族、同居人など)の精神状態や性格。家族の就業形態・経済状況など

虐待の原因は、このようなものが多いと考えられています。「してはいけないとわかっているのに」、「自分は何かしているんだろう」。虐待の当事者は、このような罪悪感と常に闘っています。

◆虐待をなくすために

当事者の負担を和らげること、当事者のお困り事を共有することが大切です。

介護保険や高齢福祉サービスを利用しつつ、無理のない介護を心掛けることが重要です。また、介護不安を一人で抱え込まない工夫をすることも大切です。

相談とまではいかないけれど、悩みを誰かに聞いてもらいたいこともあります。そんなときは友人に話してみることも効果的です。

認知症の症状を大まかにでも知ることで、ストレスのない関係を築けるかもしれません。家族だけでなく、近隣の皆様も理解して地域で支え合う気持ちが大切です。

詳しくは、市包括支援センター(☎76-21111、内線185)まで。

環境の みらい

私たちにもできること

ペットを適切な環境で飼うのは飼い主の責任

飼い主の誰もが、ペットを家族の一員だと思っているはずですが、しつけはもろんのこと、『自覚』と『責任』を持って飼いましょ。

◆習性や発育状況に応じた飼育方法をしましょ

運動不足や不適切な飼育環境は、ペットが攻撃的になりたり病気になる原因になります。ペットの健康維持は飼い主の役目です。体格や習性に応じた飼育方法をしましょ。

◆ペットのフンの処理は飼い主の役目です

冬の間は雪に隠れて見えませんが、春先にはペットのフンが随所に現れます。地域の環境美化のほか、通行者が不快に思わないためにも、フンは飼い主が適切に処理してくだい。

◆責任をもって世話をできる種類・頭数に

子どものうちは小さくても、大きくなると、もてあましてしまうかもしれません。よく検討して飼いましょ。

また、頭数を増やさず、自分が適切に飼うことができる数にとどめておきましょ。

◆ペットを捨てる事は犯罪

最後まで面倒を見ることは、飼い主の役目です。どんな理由があっても飼育放棄はしないでくだい。

どうしても飼えない場合や新しい飼い主を見つけれない場合は、保健所で引き取りますが、ペットも命は一つだけですから、簡単に考えるものではないません。

◆ペットの去勢・避妊

ペットの子どもを飼うつもりがない場合は、去勢・避妊手術を検討しましょ。

手術をすることで飼いやすくなり、病気の予防にもなります。特に猫は放し飼いがほとんどであり、ノラ猫の増加防止にもなりますのでご検討くだい。

◆犬の飼い主は登録と狂犬病予防注射をしましょ

昭和32年以降、国内で狂犬病は発生していませんが、周辺の国々では毎年狂犬病による死者が多数出ています。国内での発生・拡大を未然に防ぐため、生後91日以上の犬には、一生に一度の登録と年に一度の狂犬病予防注射を必ず行つてくだい。

◆ペットに身元の表示を
迷い犬で保護された時のため、鑑札などの飼い主を特定できるような物をペットに装着してくだい。

また放し飼いやリード無しの散歩は、迷い犬の原因になるほか、人を傷つけたり自動車にひかれてしまう場合もあります。犬はつないで、猫は屋内で飼いましょ。

なお、ペットがいなくなった場合や迷い犬が徘徊している場合は、市役所や各総合支所にご連絡くだい。



ペットの飼育は適切な環境で

詳しくは、市生活福祉部市民課(☎76-2111、内線1337)まで。

食育のススメ

楽しい食事で
健康な体づくり

市保育所は、毎日の手作り給食を通じて子どもたちの健康づくりを支援しています。

保育所生活の中で、食のリズムが整い「食べたいものや好きなものが増える子」「家族や友達と一緒に食べる楽しさを感じる子」になれるよう、給食を提供しています。また、給食の目的の1つとして、食にまつわる伝統の継承にも取り組んでいます。家庭ではあまり行われなくなった「行事食」や、地域に伝わる「郷土食」を体験できる場でもあります。

1月には、小正月の行事として「ミズキ団子」作りを行いました。先生から行事の由来を聞き、1年間の無病息災を祈って祖父母と一緒にうすで餅をつき、ミズキの枝に色とりどりの花を咲かせました。終了後には、つきたての餅にあ

んやごま、きな粉などをからめ、満面の笑顔を浮かべて美味しそうにほお張る子どもたちの姿が見られました。

また、毎月19日を保育所の「食育の日」と定め、市内産食材や郷土食給食の日として取り組んでいます。

子どもへの栄養指導や保護者への試食会と合わせて、家庭との連携により「元氣な八幡平っ子」を応援していきます。

詳しくは、市産業建設部農林課(☎76-2111、内線1271)まで。



みんなで飾ったミズキ団子の前で笑顔を見せる柏台保育所の園児たち

博物館だより

小正月行事「庭田植え」を再現

市博物館は1月20日、博物館ボランティアの皆さんの協力を得て小正月にちなんだ行事、「庭田植え」を再現しました。

「庭田植え」は東北地方で広く行われていたもので、家の前に積もった雪を踏み固めて庭を「田んぼ」に見立て、稲わらや豆がらで、田植えや豆まきの真似をするものです。



庭田植えの再現(博物館前)

これは豊作を祈願する予祝行事で、八幡平市中佐井では「百姓のはじまり」と呼んだそうです。

この行事は家の主人や家族が行ないますが、昭和30年ごろ八幡平市細野では、子どもが雪で田畑に見立てたものを作り、そこに作物の代わり



昭和40年代ごろの雪田植え(旧安代町)

のものを植える真似をし、米の代わりにわら、豆の代わりに豆がら、麻の代わりに葦と作物ごとに決まったものを植えたそうです。

この「庭田植え」に類するものに「ほんがほが」があります。八幡平市日泥では主に畑作の豊作を占うために米、大豆、あわ、ひえ、そば、お金を入れたザルを持って家の周りを「豆ぬかホンガホガ、米ぬかホンガホガ・ぜにかねとんでこい、やらぐらホンガホンガ」と唱えながらまいて歩いたそうです。

こういった小正月行事は、ほとんど見られなくなりましたが、あまりにも発展しすぎた昨今の生活文化を、小正月行事を通して見直してはどうでしょうか。

図書館だより

市立図書館本年度の映画会終了 映画会で親しむ図書館

市立図書館は、本年度、中央地域視聴覚ライブラリー映写ボランティア「シネマの会」のご協力を得て、春夏秋冬の4回にわたり映画会を行いました。

1月16日には最終回となる「冬の映画会」を開き、「ピーターパンの冒険」など3本を上映しました。



子どもたちに鑑賞マナーや豊かな情緒を育んでもらい、図書館とつながるきっかけづくりにと、映画会を企画しています。本年度は、

映画を通じ図書館に親しみました 夏に屋外で映画会を行うなど工夫をこらし、参加者には大変好評でした。来年度も楽しい映画会を開きますので、ぜひ皆さん参加してください。

蔵書点検による休館のお知らせ

市立図書館、松尾・安代の両公民館図書室は、蔵書点検や整理などのために、次の期間は特別にお休みします。

- 松尾地区公民館図書室 2月16日(月)・17日(火)
- 安代地区公民館図書室 2月18日(水)・19日(木)
- 市立図書館 3月2日(月)～10日(火)

行事・休館日のお知らせ

- ▶おはなしのじかん(絵本の読み聞かせなど) 2月22日(日) 午後3時～
- ▶新刊子どもの本を読む会⑩ 2月7日(土) 午前10時～
- ▶短歌を楽しむ会⑩ 2月7日(土) 午後1時～
- ▶3歳児親子図書館訪問 2月14日(土)、15日(日)、午前10時～、午後1時半～
- ▶あみぐるみ教室 2月20日(金) 午前10時～
- ▶2月のテーマ展 「文学賞受賞作品展」
- ▶休館日 2月10日(火)、17日(火)、24日(火)、3月2日(月)～10日(火)、17日(火)、24日(火)、31日(火)



学びの窓

月刊

がっごうニュース

2月号

平成20年度八幡平市小・中学生リーダー会議

市内各校の代表が市の活性化について議論

市内の小中学生と市長、教育長などが対話する八幡平市小・中学生リーダー会議は1月14日、西根地区市民センターで開かれました。

これは、市長などとの意見交換を通じて、行政や教育の充実を図ろうというものです。市内の小学校12校、中学校5校から、児童会や生徒会の役員などを務める17人が代表として参加しました。

開会行事で田村正彦市長は「勉強して準備してきた発表項目以外でも、遠慮せずに発言してください」とあいさつしました。

意見交流会では、4つのグループに分かれて話し合います。班長の中学生が進行役になって、それぞれ持ち寄った日ごろ感じている疑問などを発表。「音楽専用の文化ホールを建設してはどうか」「街路灯や歩道の整備をしてほしい」といった社会基盤整備に関するものから、「病院の設備など医療体制を充実



田村市長と市の活性化について議論



小中学校の代表が集い、市を良くする方策について考えました

してほしい」「高齢者に優しいまちづくりに取り組んではどうか」など市の福祉施策に関するもの、「10年後も市に住み続けるため、就業の場を多くしてもらいたい」「市の農業を活性化させるための施策は」といった産業振興についての疑問など、幅広い分野で議論を深めました。

会議に参加した工藤薫子さん(大更小6年)は「市のことをたくさん知ることができました。自分たちが提案したことは、市長さんがしっかりと考えてくれていたことだったので良かったと思います」と笑顔を見せました。

意見交流会の後は、郷土食材をふんだんに使用した地産地消の昼食です。参加した児童生徒たちは、地元産の黒毛和牛や雑穀を使ったステーキ丼、手打ちそばなどに舌鼓を打ちながら、郷土の魅力を再発見しました。

広報クイズ No.41 2月5日号の問題

全日本学生スキー 選手権大会は今回 で何回目ですか？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 2月20日(金) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス 75-0469 ☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp (タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は上の二次元コードからも送信できます)

◎第40回の正解 「18人」 ◎応募者数 17人 ◎正解者数 17人

◎当選者 松村春美(大更)さん、藤江智(西根寺田)さん、羽沢千代子(五日市)さん





第61回岩手県民体育大会スキー大会・畑中優祐選手 (1月24日、田山スキー場)



第58回岩手県中学校スキー大会・村上哲選手 (1月10日、田山スキー場)

農業者年金相談など 地区移動相談会開催

市農業委員会は、委員会業務に関する地区移動相談会を次のとおり開催します。当日は、地区の農業委員や農業委員会事務局職員が農地や農業者年金などに関する相談を受け付けますので、お気軽に来場ください。

■日時：場所

▷平館・寺田地域

2月9日(月)：平館公民館

▷大更・田頭地域

2月10日(火)：田頭公民館

▷安代地区

2月12日(木)：安代総合支所

▷松尾地区

2月13日(金)：松尾総合支所

※時間は午前10時～午後3時

詳しくは、市農業委員会事務局

(☎・内線1283)まで。

木造住宅の耐震診断 実施してみませんか

市は、県知事が認定した木造住宅耐震診断士による耐震診断を次のとおり実施します。

■対象住宅 次の条件を全て満たしている木造住宅

○昭和56年5月31日以前に着工

○平屋または2階建ての住宅

○木造軸組工法のもの

■診断費用 3,000円

■募集期限 2月16日(月)まで

■募集戸数 1戸(先着順)

申し込みなど詳しくは、市産業建設部建設課(☎・内線1339)まで。

ぶらっと楽しめる商店街 体験工房の参加者募集中

八幡平市商工会では、安代地区で実施している「ぶらっと1日体験工房荒屋新町商店街」の特別企画を次のとおり開催します。

1人でも参加できますので、気軽に申し込んでください。

■期日 2月22日(日)、3月15日(日)

■内容：体験工房

①栄養満点！湯葉や寄せ豆腐作り：ふうせつ花

②味噌作り：麴屋もとみや

③特製ヤマブドウ&ブルーベリージャム作り：加幸屋のぼる

④漆塗り箸に色漆で絵付け体験：安比塗漆器工房

⑤ヨモギ入りがん月作り(2月22日のみ)、ケーキ作り(3月15日のみ)：仙台菓子店

⑥漬物の素作り、甘酒作り&試食会(3月15日のみ)：味噌と麴の勝田屋

⑦手打ちそばの極意、そば作り体験教室：北館製麺

この2日間は、体験工房参加者全員に新安比温泉の入浴料半額割引券をプレゼントします。

体験工房は、この2日間以外も随時開催していますので、問い合わせください。

参加には事前に予約が必要です。予約など詳しくは、市商工会安代支所(☎63-1001)または「ぶらっと1日体験工房荒屋新町商店街」ホームページ(<http://www.hac-himantaishi.com/taiken/>)まで。

よろこび おくやみ

健やかに

(12月届け出分)

伊藤 紅那	(女)	健太郎	平笠
伊藤 優那	(女)	学	大更
加藤 雄大	(男)	次郎	田頭
沖野 百香	(女)	敏之	大更
佐々木 陸杜	(男)	厚人	西根寺田
川村 煌哉	(男)	智哉	大更
武田 愛生	(女)	敏之	大更
遠藤 ひより	(女)	敏幸	田頭
渡辺 美海	(女)	忍	田頭
高橋 美来	(女)	照芳	大更
小俣 総一郎	(男)	幸治	松尾寄木
畠山 蕾	(女)	寛一	大更
伊五澤 咲雪	(女)	俊康	大更
本宮 志乃	(女)	重則	吠田
岩渕 七海	(女)	貴光	松尾寄木
高橋 結希	(女)	徹志	野駄
高橋 心愛	(女)	春樹	野駄
山口 聖	(女)	貴司	平館
高橋 煌斗	(男)	譲	大更
阿部 和葵	(男)	洸介	大更

お幸せに

種市篤志/清水♡北條恵美/大更
高橋敏之/大更♡大森和子/盛岡市
斉藤雅広/打田内♡菊池理沙/打田内
高橋貴士/柏台♡渡部歩/松尾寄木
野崎稔敦/平館♡川畑るみ子/平館
山下守/大更♡月花祥子/盛岡市
米川拓也/左妻♡田村里美/大更
遠藤浩治/大更♡田澤真紀子/大更

安らかに

松村 修身	68歳	大更
工藤 四五六	88歳	松尾寄木
武田 重吉	78歳	大更
田村 實	80歳	松尾
十枝内 ミツエ	85歳	田頭
田村 ツネ	80歳	大更
澤口 源次郎	97歳	平館
佐々木 マサミ	94歳	大更
瀬川 芳宏	66歳	大更
小林 タカ	78歳	平館
照井 八十九	81歳	松尾寄木
東館 良吉	85歳	松尾寄木
高橋 クニ	76歳	平館
菅野 愛司	86歳	松尾寄木
松村 佐助	77歳	大更
畠山 ミツエ	72歳	松尾
砂子田 末太郎	84歳	帷子
三浦 ハナ	91歳	大更
乙部 ゆき子	49歳	野駄
齋藤 石三	74歳	上の山

掲載は届け出順で届け出人が希望した場合だけ行っています。(敬称略)

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

●八幡平市役所 76-2111

●松尾総合支所 74-2111

●安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス

<http://www.city.hachimantai.lg.jp>

年金に関する悩み 相談してください

盛岡社会保険事務所では、月1回八幡平市商工会で年金事務相談会を開催しています。国民年金および厚生年金についての相談、受給の申請、納付相談など年金全般についての相談を受け付けています。また、ねんきん特別便についての相談も受け付けています。3月までの相談日は次のとおりですので、お気軽に会場してください。

■開催日 2月19日(木)、3月19日(木)

■開催時間 午前10時から午後4時まで

詳しくは市生活福祉部保健課国保年金係(☎・内線1149)まで。

八幡平山頂レストハウス 季節従業員を募集します

社団法人八幡平市観光協会では、八幡平山頂レストハウスの季節従業員(4月中旬から11月上旬まで)を次のとおり募集します。

■募集職種(いずれも若干名) 売店、食堂、施設管理など

■応募条件 市内に住む19歳から50歳までの人で、自家用車などで勤務地へ通勤できる人

■給与 時給750円～

■申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入して、同協会へ郵送または持参してください。

■申込期限 3月13日(金)

詳しくは、(社)八幡平市観光協会(☎78-3500)まで。



第61回岩手県民体育大会スキー大会・落安陵選手(1月23日、田山クロスカントリーコース)



第61回岩手県民体育大会スキー大会・八幡竹春選手(1月23日、田山クロスカントリーコース)

児童の発達を応援する 小学校特別支援員募集

市は、発達障がいのある児童を支援する小学校特別支援員(ひかりサポート)を若干名募集します。

■勤務地 市内の小中学校

■勤務条件 1日7時間以内、週30時間以内、年間840時間以内、時給1,000円、通勤手当あり

■応募資格 4月1日現在20歳以上で、自家用車での通勤が可能な人

■雇用期間 1年

■応募方法 市教育委員会事務局学校教育課、各総合支所地域振興課に備え付けの応募用紙または市販の履歴書に所定の事項を記入し、学校教育課へ提出してください。

■申込期限 2月20日(金)(必着)

詳しくは、市教育委員会事務局学校教育課(☎・内線2317)まで。

相続登記のお悩みに 相談会を開催します

岩手県司法書士会では、相続登記に関する無料相談を行います。

▷無料相談会

■日時 2月の毎週金曜日、午前10時から正午まで

■場所 県司法書士会館

▷無料相談所

■日時 2月2日(月)から27日(金)までの平日(時間は各司法書士事務所に問い合わせください)

■場所 県内各司法書士事務所

詳しくは、県司法書士会(☎・019-622-3372)まで。

21年度の市臨時職員 登録者を募集します

市は、21年度臨時職員の登録者を次のとおり募集します。必要に応じて雇用しますので、登録しても採用されない場合があります。

■募集職種 事務補助員

■応募資格 4月1日現在18歳以上で健康な人

■雇用期間 6カ月以内

■雇用形態 勤務日、勤務時間などは職種によって異なります。

■応募方法 市企画総務部総務課、各総合支所地域振興課で配布する履歴書に、必要事項を記入して総務課に提出してください。

■申込期限 2月20日(金)(郵送の場合は当日の消印有効)

詳しくは、市企画総務部総務課行政係(☎・内線1214)まで。

農業で地域に活力を 平成の百姓一揆開催

市農業振興協議会では、農業の再生で地域に活力を与え、農村の環境を守っていくため、「平成の百姓一揆 in 八幡平市」を次のとおり開催します。

農業が衰退した原因を議論し、日本の農業の進むべき方向や、農業を再生していく手段を一緒に考えませんか。

■日時 3月8日(日)午後1時から4時まで

■場所 市総合運動公園体育館

詳しくは、市産業建設部農林課(☎・内線1271)まで。

Zoom Up

人

スキージャンプの魅力は
空を飛んでるときの気持ちは
ほんとに最高なんですよ



永井 健弘 さん

●ながい・たけひろ 田山中学校から北海道・下川商業高校に進み、現在は日本体育大学4年生。ノルディック複合競技の選手として全国大会で入賞するなど活躍している。体を動かすことが好きで、スキーのほかにも水泳や野球、サッカーなどを楽しむスポーツマン。「単純で乗せられやすい性格」と自己分析する22歳。血液型A型のさそり座。石名坂下夕出身。



キ

キング・オブ・スキー。ヨーロッパではノルディック複合競技の王者をこう呼ぶ。スキージャンプとクロスカントリースキーの2種目を組み合わせて行われるこの競技は、持久力や瞬発力など総合的な運動能力が求められる。

永井健弘さんは、小学生のころからノルディック複合競技に取り組み、ことし世界の舞台に飛び出す。

2人の兄の影響で、当然のようにスキーを始めた永井さんは、小学校4年生のときにアルペンスキーで初めてスキージャンプを体験。5年生になるとジャンプスキーでのジャンプに本格的に取り組みようになる。初めは、ジャンプスキーの重さに戸惑いながらのジャンプだったが、次第に空を飛ぶ気持ち良さに魅了されていった。「いまだにジャンプは怖

いと感じる時があるんですよ」と語る永井さんだが、その恐怖心を乗り越え、飛んだ後の気分は最高なのだという。

大学4年生となり、スキー部主将として迎えたことしの全日本学生スキー選手権大会会場は生まれ育った地元の田山スキー場だった。数え切れないほど飛んだジャンプ台での大会に「4年間で一番印象に残る大会になりました。もっとも内容の濃い大会で、ここでの1週間はあつという間に過ぎましたね」と感想を聞かせてくれた。大会では自身初の出場4種目全てで入賞を達成したが「得意にしているジャンプで失敗した複合ロスプリントは悔いが残りましたね」とその成績には満足していない様子だった。

永井さんは、2月に中国で開催される大学生のためのオリンピックと言われるユニバーシアード冬季大会に出場する。「日本代表の名に恥じない成績を目指したい。メダルを狙い、お世話になった地元の人たちやインカレの役員の人たちに恩返しをしたい」と意気込みを語ってくれた。学生としての最後の国際大会で、彼はどんな飛躍を見せてくれるのだろうか。